

平成 29 年度

施設評価調書

施設の名称……立野公園

所管担当課……建設課

平成 29 年 7 月

平成 29 年度	施設名（愛称名）	立野公園	番号	66
----------	----------	------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設 置 目 的	市民への憩いの場、やすらぎの場の提供を図る目的で設置された。
---------	--------------------------------

2 現状分析(Check)

運 営 事 業 の 意 義 と 現 状	学校が近いこともあり、主に子供の遊び場として利用されている。
------------------------	--------------------------------

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H27 年度値	H28 年目標値	H28 年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等					
	B 年間経費 (除く収入)	246,764	216,325	199,358	80.8%	92.2%
	B / A					
②光熱水費		51,108	51,108	44,779	87.6%	87.6%
③消耗品費		7,041	6,013	6,429	91.3%	106.9%
効率性指標の考え方等		目標値は H21 以降の最もいい実績値とする。				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	
----------------	--

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策			
H28 年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B / A	—	
	②光熱水費	51,108	
	③消耗品費	6,013	

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度
①利用単位当たり 経費	目標値	19,441,118	216,325	216,325	199,358
	A 実績値	—	—	—	—
	B 実績値	216,325	246,764	199,358	
	B/A	—	—	—	—
	対前年比	1%	92.2%	108.5%	
	目標達成率	8,987%	86.7%	123.8%	

平成 29 年度	施設名（愛称名）	立野公園	番号	66
----------	----------	------	----	----

②光熱水費	目標値	979,854	57,124	51,108	44,779
	実績値	57,124	51,108	44,779	
	対前年比	5%	117.8%	114.1%	
	目標達成率	1,715%	111.8%	114.1%	
③消耗品費	目標値	664,850	6,013	6,013	6,013
	実績値	6,013	7,041	6,429	
	対前年比	1%	85.4%	91.3%	
	目標達成率	11,057%	85.4%	93.5%	

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単位	H26 年度	H27 年度	H28 年度
	①使用料原価	1 ㎡ 1 時間当たりの原 価	円	円	円	円
	② 稼働割原価率	年間経費を年間収入で 賄えない比率	%	%	%	%
	③ 1 ㎡ 1 時間 適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④現行 1 ㎡ 1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛かる 税負担 (市民負担)	年度		H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度(予算)
	人口（4 月 1 日：人）		23,864	23,444	22,938	22,477
	人口 1 人あたり（円/人）	運営経費（収入除く）	9	11	8	8
		年間総経費	13	15	13	13

平成 29 年度	施設名（愛称名）	立野公園	番号	66
----------	----------	------	----	----

管理運営上のその他評価項目（無料公園 8 箇所共通）

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	子供の遊び場から中高年の園路散策、老人のゲートボールまで幅広い層に利用されており、下田公園、ペリー上陸記念公園については観光客の利用が多い。市民の憩いの場、やすらぎの場としてその必要性は高く、廃止や休止、設置目的の変更をする見込みはない。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	外部委託することも可能とは思われるが、職員の中に特殊技能を有する者もあり、公園管理は直営が望ましいと思われるため、民間による管理運営を行う可能性は低い。
施設の管理運営と経費の妥当性	市民への憩いの場、やすらぎの場の提供が目的の無料施設であり、妥当な経費と考えられる。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	無料施設であり、すべての運営経費は行政負担である。
その他の管理運営上の課題	大きな課題は特にない。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	

平成 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

平成 29 年度	施設名（愛称名）	立野公園	番号	66
----------	----------	------	----	----

施 設 の 概 要

1 施設名 (愛称名)	立野公園		2 担当課 担当係	建設課 池田 義忠			
3 所在地	下田市立野 364 番		4 設置年月	昭和 54 年 12 月 21 日			
5 総合計画の 位置付け	I 美しいまちづくり		2 身近な生活環境づくり		3 公園		
	基 本 目 標		市民が安心して楽しむことのできる憩いの場を創出します。				
	基本目標を実現 するための施策	項 目		内 容			
		都市公園の整備		安全性の確保			
		管理体制の充実		市民参加の推進			
6 設置目的	公共福祉の増進						
7 設置根拠	下田市都市公園条例						
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 3,001 m ²					
		砂場、3 間中鉄棒、枝型 2 人用ブランコ、スベリ台、ジャングルジム、太鼓梯子、傘型ハン登棒、擬木トンネル、動物型遊具、土管型遊具、ベンチ、便所、水飲み場、広場、樹木					
	実 施 事 業 の 概 要	昭和 51 年 7 月の集中豪雨による、二級河川稲生沢川激甚災害対策特別緊急整備事業にて生み出された廃川敷を利用した平坦な公園である。 附近には稲生沢小学校、幼稚園があり、稲生沢地区の文京地区にあり児童の利用に適地である。					
	料 金 体 系	料 金 区 分	都市公園占用料等の料金設定有り 有料施設なし				
		主 な 料 金	公園施設を設置する場合	1 m ² 月：180 円			
			公園を占用する場合	下田市道路占用料徴収条例（昭和 44 年下田市条例第 18 号）第 2 条を準用する			
			行為を行う場合	写真撮影 1 台月：2,350 円 競技会・展示会等 面積 1 m ² 日：40 円 面積以外 1 回日：5,140 円			
種 別			単 位	昼	夜	昼夜	備考
減 免 内 容	(使用料の減免及び還付) 第 5 条 条例第 9 条の規定による使用料の減免は次の各号に定める場合とし、その額は当該各号に定めるところによる。 (1) 下田市内の保育所、幼稚園、小学校又は中学校の児童又は生徒が教職員引率のもとに保育又は教育上の目的で使用するとき。 使用料の全額 (2) 官公署、公益法人又は報道機関が公益事業のため、入場料を徴収しないで使用するとき。 使用料の全額 (3) 下田市が主催し、又は委託する事業で使用するとき。 使用料の全額 (4) 前各号に定めるもののほか、市長が特別の理由があると認めたとき。 市長が定める額						

平成 29 年度	施設名（愛称名）	立野公園	番号	66
----------	----------	------	----	----

		利用料金制度	☐ 有 ☒ 無			
	施設運営方法	☒ 直接運営				
		☐ 指定管理者制度 →	指定管理者			
		☐ 一部委託 →	委託内容			
	直接従事職員	下田市職員数 常勤 1 名 臨時 4 名 (無料公園 8 公園)				
9 市内の類似施設	下田市所有	敷根公園				
	民間所有					
10 取得費等の情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		平成 22 年度末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 年	
	土地取得費		土地残高			
	建物取得費		建物減価償却後残高			
	財源内訳					
	国・県支出金					
	市債		市債残高			
	一般財源					
	寄附金等					
		物品(* 万円以上)		物品減価償却後残高		
11 年間経費等推移 (単位：円)	区 分		H26 年度決算	H27 年度決算	H28 年度決算	H29 年度予算
	収入		840	840	840	840
	収 入 合 計		840	840	840	840
		7 賃金	88,150	89,784	82,679	88,908
		11 需用費	65,435	92,506	52,914	39,468
		12 役務費	47,569	49,303	48,627	5,276
		13 委託料	15,107	15,107	15,107	47,671
		14 使用料及び借上料	0	0	0	5
		15 工事請負費	0	0	0	14,701
		16 原材料費	0	0	0	784
		18 備品購入費	0	0	14,438	0
		22 補償補填及び賠償金	0	0	0	0
		23 償還金及び利子科目存置	0	0	0	0
		27 公課費	65	65	32	113
		支出合計	216,325	246,764	199,358	182,224
	減価償却費					
	市債利子					
	職員人件費		84,000	100,000	116,000	80,000
	下田市負担年間総経費		300,325	346,764	315,358	262,224
備考						